



## 2026年10月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2026年6月15日

上場会社名 株式会社プロレド・パートナーズ  
コード番号 7034 URL <https://www.prored-p.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐谷 進

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 上戸 勇樹

TEL 03-6435-6581

半期報告書提出予定日 2026年6月15日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年10月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年11月1日～2026年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期中間期	3,171	44.3	647	73.6	620	74.7	183	48.9
2025年10月期中間期	5,696	75.6	2,451	76.6	2,452	47.5	123	74.4

(注) 包括利益 2026年10月期中間期 464百万円 (82.7%) 2025年10月期中間期 2,688百万円 (93.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期中間期	16.80	
2025年10月期中間期	11.29	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期中間期	13,861	11,803	50.2
2025年10月期	14,425	11,892	47.1

(参考) 自己資本 2026年10月期中間期 6,952百万円 2025年10月期 6,795百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期		0.00		0.00	0.00
2026年10月期		0.00			
2026年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年10月期の連結業績予想(2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループが出資している投資事業有限責任組合の運用による損益について、発生時期及び金額の合理的な予測が困難であることを踏まえ、2026年10月期の連結業績予想は、開示していません。

## 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年10月期中間期	11,207,700 株	2025年10月期	11,201,800 株
--------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2026年10月期中間期	276,106 株	2025年10月期	276,106 株
--------------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数(中間期)

2026年10月期中間期	10,931,594 株	2025年10月期中間期	10,919,494 株
--------------	--------------	--------------	--------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2026年6月15日(月曜日)に機関投資家・アナリスト向けのオンライン決算説明会をウェブ会議システムを用いて開催する予定です。その説明内容については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 中間連結貸借対照表 .....	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(重要な後発事象の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループは、国内屈指の実績を持つ成果報酬型コストマネジメント・コンサルティング及び有償契約の前に「投資フェーズ」を設ける固定報酬型(アセスメント型)コンサルティングを中心としたコンサルティング事業の成長に取り組んでおります。

成果報酬型コンサルティングのうち、コストマネジメント・コンサルティングにおいては、インフレ進行に伴う値上げの影響が継続していることによりコスト削減の実現が困難となっていることから、厳しい事業環境が続いております。他方で、コストマネジメントに対する需要及び成果報酬型ではサービス提供が難しい企業活動への様々な支援に対する需要は依然として高い状況が続いております。これらの需要に応えるため、固定報酬型のコンサルティングサービスにおいて有償契約の前に「投資フェーズ」を設ける新たなコンサルティングサービスのモデルであるアセスメント型コンサルティングを確立すべく提供を開始し、拡大に注力しております。当社グループとしては、引き続き成果報酬型コストマネジメント・コンサルティングの立て直しに加え、アセスメント型コンサルティング拡大による事業の成長により、成長軌道に回帰するよう事業運営を行ってまいります。

なお、コンサルティング事業の拡大に向けて積極的な採用活動を行った結果、当中間連結会計期間末における従業員数は前連結会計年度比30名増の359名となりました。

ファンド事業においては、ドルフィン1号投資事業有限責任組合の投資先から配当金を受領したため、当該配当に伴う損益が発生しました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高3,171百万円(前年同期比44.3%減)、営業利益647百万円(前年同期比73.6%減)、経常利益は620百万円(前年同期比74.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益183百万円(前年同期比48.9%増)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(コンサルティング事業)

コンサルティング事業の当中間連結会計期間の業績は、売上高2,471百万円(前年同期比21.2%増)、営業利益104百万円(前年同期は457百万円の営業損失)となりました。

なお、当中間連結会計期間におけるサービス別の売上高、コンサルタントの在籍人数、採用費は以下のとおりであります。

#### (i) 売上高の状況

前 中 間 連 結 会 計 期 間		
	売上高	前年同期比
固定報酬型コンサルティング	1,122,036千円	166.2%
成果報酬型コンサルティング	591,416千円	76.4%
その他	326,377千円	94.5%
合計	2,039,831千円	113.7%

当 中 間 連 結 会 計 期 間		
	売上高	前年同期比
固定報酬型コンサルティング	1,686,873千円	150.3%
成果報酬型コンサルティング	501,811千円	84.9%
その他	282,720千円	86.6%
合計	2,471,404千円	121.2%

(ii) コンサルタント在籍人数及び採用費

(コンサルタント在籍人数)

前 中 間 連 結 会 計 期 間 末	
固定報酬型コンサルティング	151名
成果報酬型コンサルティング	38名
合計	189名

当 中 間 連 結 会 計 期 間 末	
固定報酬型コンサルティング	179名
成果報酬型コンサルティング	38名
合計	217名

(採用費)

前 中 間 連 結 会 計 期 間	
採用費	526,354千円

当 中 間 連 結 会 計 期 間	
採用費	199,171千円

(ファンド事業)

ファンド事業の当中間連結会計期間の業績は、売上高700百万円(前年同期比80.9%減)、営業利益542百万円(前年同期比81.3%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ563百万円減少し、13,861百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ376百万円減少し、12,406百万円となりました。これは主に、現金及び預金が176百万円、営業投資有価証券が165百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ187百万円減少し、1,454百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる敷金及び保証金が108百万円、投資有価証券が49百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ474百万円減少し、2,058百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ347百万円減少し、1,317百万円となりました。これは主に、未払法人税等が187百万円、未払費用が88百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ126百万円減少し、740百万円となりました。これは主に、長期借入金が109百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円減少し、11,803百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する中間純利益の計上により183百万円増加したものの、非支配株主持分が252百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末より176百万円減少し、5,667百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果として得られた資金は、466百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額312百万円があった一方で、税金等調整前中間純利益624百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果として得られた資金は、26百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出32百万円があった一方で、敷金及び保証金の回収による収入70百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果として使用した資金は、670百万円となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入155百万円があった一方で、非支配株主への分配金の支払額719百万円があったことによるものであります。

（3） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループが出資している投資事業有限責任組合の運用による損益について、発生時期及び金額の合理的な予測が困難であることを踏まえ、2026年10月期の連結業績予想は、開示しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,843,887	5,667,289
売掛金及び契約資産	621,550	540,445
営業投資有価証券	6,219,936	6,054,129
その他	97,581	144,582
流動資産合計	12,782,955	12,406,447
固定資産		
有形固定資産	368,335	350,297
無形固定資産		
のれん	215,281	199,904
ソフトウェア	1,345	6,246
無形固定資産合計	216,627	206,151
投資その他の資産		
投資有価証券	626,322	577,137
その他	430,789	321,261
投資その他の資産合計	1,057,111	898,399
固定資産合計	1,642,074	1,454,847
資産合計	14,425,030	13,861,295
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	64,116	48,848
1年内返済予定の長期借入金	219,200	219,200
未払金	401,925	399,596
未払費用	428,930	339,995
未払消費税等	31,118	116,413
未払法人税等	274,628	87,524
賞与引当金	53,893	31,095
その他	191,136	74,524
流動負債合計	1,664,948	1,317,198
固定負債		
長期借入金	557,800	448,200
退職給付に係る負債	17,776	16,065
資産除去債務	130,855	132,287
繰延税金負債	161,350	144,347
固定負債合計	867,783	740,901
負債合計	2,532,732	2,058,099
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,570	15,017
資本剰余金	4,034,421	4,036,868
利益剰余金	3,233,004	3,416,676
自己株式	△762,824	△762,824
株主資本合計	6,517,172	6,705,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278,188	247,200
その他の包括利益累計額合計	278,188	247,200
新株予約権	99,802	105,466
非支配株主持分	4,997,133	4,744,791
純資産合計	11,892,298	11,803,195
負債純資産合計	14,425,030	13,861,295

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
売上高	5,696,027	3,171,408
売上原価	1,909,452	1,639,073
売上総利益	3,786,575	1,532,334
販売費及び一般管理費	1,335,453	885,332
営業利益	2,451,121	647,002
営業外収益		
受取利息	2,531	6,063
投資事業組合運用益	1,345	—
助成金収入	2,804	100
雑収入	1,365	458
営業外収益合計	8,045	6,622
営業外費用		
支払利息	3,995	4,632
投資事業組合運用損	—	1,193
租税公課	—	26,781
固定資産除却損	3,150	297
雑損失	0	—
営業外費用合計	7,145	32,904
経常利益	2,452,022	620,720
特別利益		
新株予約権戻入益	4,750	4,127
特別利益合計	4,750	4,127
税金等調整前中間純利益	2,456,772	624,847
法人税等	59,019	129,736
中間純利益	2,397,753	495,110
非支配株主に帰属する中間純利益	2,274,423	311,439
親会社株主に帰属する中間純利益	123,329	183,671

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
中間純利益	2,397,753	495,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	291,238	△30,987
その他の包括利益合計	291,238	△30,987
中間包括利益	2,688,991	464,122
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	414,567	152,683
非支配株主に係る中間包括利益	2,274,423	311,439

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,456,772	624,847
減価償却費	16,569	38,142
のれん償却額	15,377	15,377
株式報酬費用	14,426	11,615
受取利息	△2,531	△6,063
支払利息及び社債利息	3,995	4,632
固定資産除却損	3,150	297
投資事業組合運用損益(△は益)	△1,345	1,193
助成金収入	△2,804	△100
新株予約権戻入益	△4,750	△4,127
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△809,829	165,806
売上債権の増減額(△は増加)	△13,183	81,105
棚卸資産の増減額(△は増加)	△680	△1,407
前払費用の増減額(△は増加)	626	△13,723
買掛金の増減額(△は減少)	7,442	△15,268
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,510	△22,797
未払金の増減額(△は減少)	70,269	10,497
未払費用の増減額(△は減少)	50,611	△89,083
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,020	88,737
前受金の増減額(△は減少)	1,848	9,666
預り金の増減額(△は減少)	4,476	△92,396
その他	134,837	△29,465
小計	1,904,746	777,484
利息の受取額	2,531	6,063
助成金の受取額	2,804	100
利息の支払額	△3,850	△4,484
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	10,949	△312,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,917,181	466,999
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△794	△32,761
投資有価証券の取得による支出	△2,585	—
敷金及び保証金の差入による支出	△239,708	—
敷金及び保証金の回収による収入	3,999	70,626
その他	26,495	△11,150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212,594	26,715
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△109,600	△109,600
非支配株主からの払込みによる収入	1,342,415	155,234
非支配株主への分配金の支払額	△2,504,948	△719,015
非支配株主への払戻による支出	△74,793	—
その他	△49,997	3,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,396,924	△670,313
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	307,661	△176,598
現金及び現金同等物の期首残高	5,519,365	5,843,887
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,827,027	5,667,289

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、一部の連結子会社を除き、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額
	コンサルティング事業	ファンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,039,831	3,656,196	5,696,027	—	5,696,027
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,039,831	3,656,196	5,696,027	—	5,696,027
セグメント利益又は損失 (△)	△457,272	2,908,394	2,451,121	—	2,451,121

(注) 報告セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益 計算書計上額
	コンサルティング事業	ファンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,471,404	700,003	3,171,408	—	3,171,408
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,471,404	700,003	3,171,408	—	3,171,408
セグメント利益	104,404	542,597	647,002	—	647,002

(注) 報告セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。